



第93回日本薬理学会 年会シンポジウム

(2020年3月18日 横浜)



看護に必要とされる薬理学教育とは： 看護学教育モデルコアカリキュラムの策定と 指定規則改正を踏まえて

オーガナイザー：柳田俊彦、赤瀬智子
コメンテーター：柳澤輝行、杉山篤

1. 杉田 由加里 (文部科学省高等教育局医学教育課 看護教育専門官)
「看護学教育の動向と今後の課題：
看護学教育モデルコアカリキュラムの策定と指定規則の改正」
2. 小見山 智恵子 (東京大学医学部附属病院 看護部長)
「看護の現場からのメッセージ：薬理学教育に何を求めるか」
3. 井村 真澄 (日本赤十字大学研究科長 教授)
「助産師教育の立場から：妊娠出産授乳中の薬物治療をいかに学ぶか」
4. 赤瀬 智子 (横浜市立大学大学院医学研究科・医学部 看護生命科学 教授)
「大学における薬理学教育の在り方：薬物治療に強い看護師を育てるには」